

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	環境科学 [Environmental Science]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	278200	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1 年次
教員氏名	山口 健一			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP3(1) D P3(5)		
授業概要	21世紀は環境の時代と言われている。本講義(専門基礎・学科必修科目)では、大気・水・土壌・生物などの自然環境と人間とのかかわりを科学的に理解する。自然の構成や動きを理解し、環境汚染の発生するメカニズムやその防止策を学び、住みやすく、美しい都市や田園の維持と創造および持続可能な社会発展に貢献できる知識を養うことを目的とする。【知識・理解の育成】						
関連する科目							
授業の進め方と方法	毎回の講義内容を板書します。また、関連箇所については、資料を配付して説明します。						
授業計画	<p>授業は概ね以下の内容で進行する。</p> <p>01. 環境科学について 環境科学の位置づけと環境の構成要素を学びます。</p> <p>02. 環境と人間のかかわり 環境と生物、人間の関りについて学びます。</p> <p>03. 地球環境と大気 地球を取り巻く大気圏の構造を学びます。</p> <p>04. 大気汚染 大気圏で起こる環境汚染について学びます。</p> <p>05. 大気汚染防止技術 大気汚染の仕組みと防止技術を学びます。</p> <p>06. 地球環境と水 地球に存在する水と水質について学びます。</p> <p>07. 水環境の汚染 水質の汚染状況について学びます。</p> <p>08. 水の利用と保全 水利用の現状と保全の必要性を学びます。</p> <p>09. 土壌と地下構造 土壌の種類・分類と地下の構造を学びます。</p> <p>10. 土壌汚染の実態 土壌汚染の実態と対策を学びます。</p> <p>11. 化学物質 身近な化学物質について学びます。</p> <p>12. 化学物質による環境汚染 有害な化学物質による汚染の事例を学びます。</p> <p>13. 廃棄物 一般廃棄物と産業廃棄物の実態を学びます。</p> <p>14. 廃棄物の有効利用 バイオマスと回収・再利用について学びます。</p> <p>15. 循環型社会に向けて 循環型社会のための施策について学びます。</p>						
授業の到達目標	大気、水、土壌などの媒体ごとに、身近な生活環境問題から地球規模の国際的課題まで体系的に理解する。【専門分野の知識・理解の育成】						
授業時間外の学修	【予習】予め次回の授業項目をアナウンスするので、図書室等を利用して各自で予習を行う。(30分程度) 【復習】授業ノート及び配付資料を参考に、受講生各自で毎回復習する。(1時間程度) なお、不明な箇所については、必ず授業の前後又はオフィスアワー等を利用して担当教員に質問し、学びを深める。						
課題に対する フィードバック	授業前後の時間、及びオフィスアワーを利用して質問を受け付け、授業内容の理解を深める。	評価方法			定期試験(80点)を実施し、課題提出及び受講態度等(20点)を含めて総合的に評価する。		
テキスト	講義内容に関する資料や参考となる図書を都度配布・紹介する。						
参考書	授業の進展にそって、関連する参考書や資料等を適宜紹介する。						
備考							